

会議名	第5回上田地域広域連合広域計画策定委員会
日時	平成29年7月25日(火) 14時00分から15時50分まで
会場	上田市丸子地域自治センター4階 講堂
審議概要	<p>3 議 事</p> <p>(1) 第4回策定委員会議事内容の確認について  &lt;結果&gt;全委員：特に意見なし。</p> <p>(2) 広域計画素案の一部修正報告について  ○事業項目No.4 広域的な観光振興の調整に関する事  &lt;修正&gt;「着地型旅行商品」「インバウンド」についての用語説明を追加。</p> <p>○事業項目No.5 調査研究事業に関する事  &lt;修正&gt;「経緯」の各種調査研究組織のごみ処理広域化推進室に関する会議名を「関係市町村廃棄物担当課長会議」に修正。  &lt;修正&gt;「現状と課題」「施策項目の内容」に地域共生社会の実現に向けた取り組みや調査研究等について修正・追加した。</p> <p>○事業項目No.16 ごみ処理広域化計画に基づく事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関する事  &lt;修正&gt;資源循環型施設について、地元要望に基づき改めて施設のあり方を検証した結果、統合リサイクルプラザの分散化に向けた具体的な検討をすることが決定した。  ・「現状と課題」統合リサイクルプラザの整備手法の検討について追加。  ・「施策項目」「4 統合リサイクルプラザ」の内容を統合リサイクルプラザの分散化の具体的な検討・調整を進める等に修正した。</p> <p>&lt;質疑&gt;委 員：統合リサイクルプラザの分散化とは具体的にどういうことか。  &lt;応答&gt;事務局：分散化に対する具体的な方策は決定していない。現在、不燃物の処理は上田地域を3つのエリアに分け、民間業者3社との業務委託により行われており、当面の間は現状を維持していく。今後、3社へのヒアリングや地元対応を含めて検討調整をしていく。  委員長：再度、字句の追加と修正をすることで承認としてよいか。  &lt;結果&gt;全委員：承 認</p> <p>(3) 広域計画策定委員会審議結果のまとめ  ア 策定委員会審議結果等の概要について  策定委員会の開催経過により、第1回から第4回までの審議内容について確認。</p> <p>イ 広域計画案のまとめについて  「関係市町村の土地利用計画の調整に関する事」及び「上田地域の情報化に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関する事」の廃止について説明。  委員長：廃止として既に承認されているので、確認のみとする。</p> <p>○事業項目No.1 「上田地域広域行政の推進に関する事」について説明。  &lt;結果&gt;全委員：承 認</p> <p>○事業項目No.2 「上田地域広域幹線道路網構想・計画に関する事」について説明。  &lt;結果&gt;全委員：承 認</p> <p>○事業項目No.3 「広域的な観光振興の整備に関する事」について説明。  &lt;質疑&gt;委 員：「現状と課題」に大河ドラマ「真田丸」の放送というキーワードがあるが、</p>

審議概要

このことは一時的なものであって、平成30年度から35年度までの5年間の中に施策として載せるのはいかがか。

<応答>事務局：「真田丸」という文言については、昨年が大変盛況だったことを鑑みると、真田一族、上田城は上田地域に欠かせない存在。この火を絶やさず観光の目玉として引き続き上田地域を盛り上げていくことで必要と考える。

<意見>委員：「真田丸」によって、上田地域が全国的に認知されたことは間違いない。大河ドラマのロケ地になった他の地域でも、そのことで今でも地域を売っている。この文言を入れることは良いと考える。

委員長：「真田丸」については原案のとおり記載することとする。

<意見>委員：着地型旅行の充実や、インバウンド旅行客の対応についてだが、グルメ情報等をメインとし、気の合うグループや女性、外国人をターゲットとしたパンフレットの作成を始めとした観光戦略が有効的と思う。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.4 「調査研究事業に関すること」について説明。

<意見>委員：「施策項目3 その他広域にわたる重要な課題」の頭の文章が、施策の1及び2の内容を重複しているのので、削除してよいのではないか。

<応答>事務局：削除する。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.5 「消防に関すること」について説明。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.6 「上田創造館の設置、管理及び運営に関すること」について説明。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.7 「図書館情報ネットワークの整備及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること」について説明。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.8 「ふるさと基金事業に関すること」について説明。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.9 「介護認定調査並びに介護認定審査会の設置及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること」について説明。

<質疑>委員：用語の説明の「居宅介護支援事業者」は、ケアマネジャー事業所の説明か。それともデイサービスの事業所の説明か。

<応答>事務局：介護保険の申請された方が、介護サービスの紹介や調整等、相談される事業者のことである。

<意見>委員：ケアマネジャーのいる事業所とするとケアプランの作成が一番大事。支援計画の作成という文言を入れた方が良い。

<応答>事務局：了承した。

委員長：文言の修正で承認として良いか。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.10 「介護相談員派遣事業に関すること」について説明。

<結果>全委員：承認

○事業項目No.11 「障害者介護給付費等審査会の設置及び運営に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること」について説明。

<意見>委員：障害者看護給付費は、障害者介護給付費が正しい。

<応答>事務局：修正する。

委員長：文言の修正で承認として良いか。

<結果>全委員：承認

## 審議概要

- 事業項目No.12 「病院群輪番制病院に係る補助事業に関すること」について説明。  
＜意見＞委員：「経緯」の「長野県上小医療圏地域医療再生計画」は、平成22年度からではなく、21年度から始まっているのではないか。
- ＜応答＞事務局：確かにこの医療再生計画については平成21年度から5年間であるが、広域連合が行った輪番病院補助事業開始が22年度であったため、このように記載した。地域医療再生計画と輪番病院補助事業の始期の違いを明確にするため、文章を修正する。
- 委員長：文章の修正で承認として良いか。
- ＜結果＞全委員：承認
- 事業項目No.13 「し尿処理施設の設置、管理及び運営に関すること」について説明。  
＜結果＞全委員：承認
- 事業項目No.14 「ごみ処理広域化計画に基づく事業の実施に関連して広域連合及び関係市町村が行う事務に関すること」について説明。  
＜結果＞全委員：承認
- 事業項目No.15 「ごみ焼却施設の設置、管理及び運営に関すること」について説明。  
＜意見＞委員：ごみを焼却した後の灰を処分する最終処分場の状況はどうなっているか。
- ＜回答＞事務局：現在のごみ処理の現状は、ごみの収集運搬は市町村、ごみの焼却（中間処理）は広域連合、最終処分は市町村の業務と住み分けている。新しい施設を建設した際には、ごみの収集運搬とごみの中間処理は、引き続き市町村と広域連合で行い、最終処分（焼却灰の処理）については、広域連合で新たに最終処分場を整備し業務を行う。
- ＜結果＞全委員：承認
- 事業項目No.16 「斎場の設置、管理及び運営に関すること」について説明。  
＜結果＞全委員：承認
- 事業項目No.17 「広域計画の期間及び改定に関すること」について説明。  
＜意見＞委員：5年間という期間は問題ないが、計画の進捗状況が解るような取り組みを取り入れて欲しい。
- ＜応答＞事務局：この資料は、関係市町村の担当課長係長と事務局の職員で、各事業項目毎に進捗状況を見ながら検討してきた結果である。経過はお示しすることはできないが、内容について研究していきたい。
- ＜結果＞全委員：承認
- 「広域計画の策定にあたり」の「4 上田地域の将来像」の内容について  
＜意見＞委員：今は、高齢化社会は超高齢社会に含まれている。「少子高齢化社会」を「少子化と超高齢社会」に修正した方が良い。
- 事務局：了承した。
- ＜意見＞委員：第二次上小地域ふるさと市町村圏計画は既に終了しているので、記載する必要がないのでは。
- 事務局：この部分を削除する。
- ＜結果＞全委員：承認
- (4) その他
- 4 その他  
次回以降の開催予定
- ・第6回 8月22日（火）午後2時から 上田市丸子地域自治センター4階講堂
  - ・第7回 9月26日（火）午後2時から 上田市丸子地域自治センター4階講堂
- 5 閉会